

金婚夫婦表彰

これからも元気で仲良く

第53回熊日金婚夫婦表彰が行われ、本市では今年、金婚式を迎えられた253組のご夫婦が表彰を受けられました。御所浦地区では、9月10・11・18日に各地区振興会主催で開かれた敬老会で、同表彰の伝達式を実施。熊本日新聞社から表彰状と記念品が、市から夫婦湯のみなどが贈られました。表彰を受けられた御所浦北地区の水本昇さん・里子さんご夫婦は、「長いようで短かった。今後も健康に気をつけてがんばりたい」と笑顔で話していました。



▲表彰を受ける水本さんご夫婦



▲放水を行う隊員

県女性消防操法大会

雨にも負けず大健闘！

8月21日、「第2回熊本県女性消防操法大会」が宇城市役所北側駐車場で開かれ、本市から市消防団・女性消防隊が出場しました。大会には、県内の女性消防組織13チームが参加。競技は6人1組（補助員を含む）で、想定された火点へ軽可搬ポンプを使って放水を行い、タイムや動作の正確性などを競うもの。この日はあいにくの天候にもかかわらず、選手たちは日ごろの練習の成果を十分に発揮。前回の9位を上回る4位と健闘を見せました。

天草アーカイブズ企画展

昭和40年代の天草を懐かしむ

9月13日から同17日まで、「天草アーカイブズ企画展」が天草市民センター展示ホールで開かれました。これは、市立の公文書館“天草アーカイブズ”が所蔵する資料を見てもらおうと、同館が毎年開催しているもの。今回は、“広報写真に見る天草の昭和40年代”をテーマにして、当時の人々の暮らしぶりや高度経済成長期を象徴する建設工事の状況写真など163点を展示。期間中は多くの来場者が訪れ、展示された写真を懐かしそうに見入っていました。



▲写真を懐かしそうに見る来場者



▲「認知症を正しく理解し、早めに相談してほしい」と話す矢田部医師

市認知症を考えるつどい

“認知症”について学ぶ

9月4日、「天草市認知症を考えるつどい2011」が天草市民センターホールで開かれ、約420人が参加しました。催しでは、認知症対策の普及・啓発に取り組んでいる個人や団体に対して、市から感謝状が贈られたほか、認知症に関する寸劇の披露や実践報告会などを実施。また、熊本大学医学部附属病院の矢田部裕介医師が、「認知症を地域で支えていくために」と題して講演。認知症の症状や対策などについて話され、来場者は熱心に聞き入っていました。

下田温泉夏まつり

天草

450個の灯ろうが幻想的な雰囲気 연출

8月15・20日、下田温泉広場を主会場に「下田温泉夏まつり」が開かれました。同まつりでは、15日が天候不良のため、初盆を迎えられた各家庭による精霊流しのみを実施。その後、当初予定していた夜市と灯ろう流しは20日に開催されました。夜市では、早飲み大会や射的、金魚すくいなどの楽しい催しが行われ、多くの地元住民が参加してにぎわいを見せたほか、450個の灯ろうが同広場横の下津深江川に流され、幻想的な光景を醸し出していました。



▲灯ろう流しのようす



▲漁師に干しダコの作り方を教わる参加者

天草『海』鬼池体験日帰りツアー

五和

天草で夏の思い出づくり！

8月28日、鬼池まちづくり振興会による「天草『海』鬼池体験日帰りツアー」が行われ、熊本市から家族連れなど43人が参加しました。この日参加者は、地元の漁師直伝の干しダコ作りや地魚料理の食事を楽しんだほか、無人島・亀島周辺ではシーカヤックや磯遊びなどを満喫。参加した子どもは、「生のタコを初めて触った。楽しかった」と笑顔で話していました。なお、干しダコは約1週間天日干しされ、タコ飯のレシピを添えて参加者へ送られました。

サマーライブinえびすビーチ

倉岳

夜のビーチのステージを満喫

8月20日、くらたけ応援塾主催の「サマーライブinえびすビーチ」が同ビーチで開かれ、多くの来場者でにぎわいました。会場には、金魚すくいや飲食物などの出店が軒を連ねる中、子どもえびす太鼓の披露のほか、特設ステージではダンスショーやバンド演奏、ものまねショーが行われ、来場者は夜の潮風を受けながら楽しいひとときを過ごしていました。また、カキ氷の早食いやビールの早飲み競争も行われ、大いに盛り上がりしました。



▲ものまねショーで熱唱する“なりきり剛”



▲本物そっくりのうさぎに笑顔を見せる子どもたち

赤崎地区三代交流十五夜大会

有明

満月のように“まーんまるひとつ”になろう！

9月10日、赤崎グラウンドで「第6回赤崎地区三代交流十五夜大会」が開かれ、地区住民など約250人が参加しました。これは同地区振興会が、住民が十五夜の満月のように“まーんまるひとつ”になることなどを目的に、毎年開催しているもの。同大会では、地区の有志らで制作した稲わら製のうさぎが見守る中、琉球國祭り太鼓の披露や親子綱引き大会、兄弟すもうなどを実施。また、全員で唱歌“月”を合唱し、会場は和やかな雰囲気に包まれていました。